

2020年「介護・認知症なんでも無料電話相談」実施要綱案(Ver3)

1. 実施概要

- ① 日程：2020年11月11日(水)10時～18時
各県社保協の実施日・時間帯については、要相談
 - ② 主催：中央社保協、東京社保協、認知症の人と家族の会
 - ③ 目標：参加県社保協30県、相談件数300件
(2019年は、24県252件の相談)
 - ④ 場所：東京労働会館 並びに 各県社保協の指定場所
フリーダイヤル番号 0120-110-458
 - ⑤ 電話相談の意義
 - ・ 今年は、コロナ禍の中で通所介護系を中心に打撃が大きく、困難を抱える利用者・家族が増加するものと考えられる。改めて、全県社保協が相談窓口設置の検討・協議をお願いします。
 - ・ コロナ禍の状況も踏まえ、相談先を待っている多くの方の期待に応え寄り添い、その当事者の皆さんの思いや願い、要求を実現する取り組みにつなげていく。
 - ・ より多くの事例を元に、介護改善運動につなげていく。特に、各県・市町村との懇談や自治体キャラバン等で要望を提出し、要求実現・問題解決につなげる。
 - ・ 社保協の運動を広げ、存在意義を広げる
 - ⑥ 電話相談実施の援助(中央社保協)
 - ・ 電話相談を実施するための準備や実施方法、体制などを示し、初めて参加の社保協を援助する。
 - ・ 相談対応については、2019年相談内容などを参考にする
- ※各県社保協の判断で、相談内容については広げる検討は行うものとします

2. 相談先(電話相談番号)を広く知らせるために

○ 社保協並びに加盟・友好・協力団体内での徹底した広報活動を重視しましょう

- ① 民医連、医療福祉連、保険医協会などの診療所や病院でのチラシの掲示・配布、宣伝の協力依頼を強める。
※告知の「版下」、チラシを元に
 - ✓ 民医連、医療福祉連、保団連へのお願い内容
 - 病院、診療所、介護事業所などでの患者、利用者への宣伝強化
 - 友の会、各医療生協などのニュース、発行雑誌等での宣伝
 - ✓ 当面、チラシはメールやHPからダウンロードをお願いする
- ② 各団体・労働組合の新聞やニュース、出版物などに掲載依頼を強める
 - ✓ 告知の「版下」、チラシの作成・配布
 - ✓ 介護・認知症に関連する定型記事の配信
 - ✓ 各団体・労働組合発行の新聞・雑誌などへの掲載の依頼(要請)
 - ✓ 各県・地域での発行物への掲載の依頼(要請)

③ 各県社保協であらゆるつながりを活かした宣伝等の具体化

○ マスコミ対応を重視しましょう

- ④ 2019年度の活動経験を活かし、マスコミへの情報提供と取材・報道依頼を強める
- ・ 記者会見などを通じたマスコミへの情報提供
「まとめ」を活用した2019年の状況、民医連事業所などでの実態、全労連・医労連などがつかんでいる介護労働者の実態などを知らせつつ、できれば介護保険をめぐる情勢などのレクチャーも交えて。

○ SNSを活用した発信、広報を強化しましょう

- ⑤ これまでのホームページ掲載に加え、Twitter、facebookなどを活用した発信、広報を積極的に取り組みます。

3. テンポ

- 2月5日 代表者会議での意思統一、各県社保協での協議
4月～7月 宣伝物の準備、各団体への具体的な協力要請
8月 中央社保協総会での意思統一
9月～10月 各県社保協での準備

以上

2020年「介護・認知症なんでも無料電話相談」へのご協力をお願い

日頃のご奮闘に敬意を表するとともに、社会保障充実のための運動へのご協力に感謝いたします。

さて、今年で10回目となる「介護・認知症なんでも無料電話相談」への更なるご協力をお願いする次第です。

昨年(2019年11月11日)実施した「電話相談」では、25県社保協で取り組み252件の相談が全国各地から寄せられ、深刻な介護の実態が明確になりました。詳しくは別紙の「社会保障誌 No. 489」をご覧くださいと思いますが、①介護保険制度が複雑すぎるなか、サービスを利用するための入口である「申請」にまでたどり着かないまま自己努力をしている状況②介護サービス利用までたどり着いても、利用料(自己負担)が高い、制度上の「制限」などが壁となっていること等が明らかになってきています。

今年は、新型コロナウイルス感染の拡大のなかで、介護保険サービスも「デイサービス」など通所系がおおきな影響を受け、自宅などでの介護でカバーせざるを得ない等困難を抱え悩んでおられる方も増加していることが考えられます。

マスコミを通じた広報を強化していく所存ではありますが、特に各団体・組織内部での宣伝を強めていただけますよう是非ともよろしく申し上げます。これまで取り組みを発展させるうえで、労働組合や各団体内でも「介護問題で悩んでいる」「どこに相談したらよいのか分からない」など様々な状況があるかと思しますので、そうした皆さんに「介護・認知症なんでも無料電話相談」があることをお伝えしていただき、気軽に電話相談をしていただければ幸いです。そのために以下の点について是非ご検討をお願いする次第です。よろしく願いいたします。

○ ご協力をお願い内容

2020年「介護・認知症なんでも無料電話相談」の広報資材を活用し、各労働組合、各団体内でお知らせ下さい。具体的には、全国・各都道府県単位など機関紙や組合ニュース、各団体での発行物に記事やチラシ(版下)を掲載してください。

添付資料 2020年「介護・認知症なんでも無料電話相談」チラシ、版下

「介護・認知症なんでも無料電話相談」に関する記事

2019年「介護・認知症なんでも無料電話相談」から～介護保険で介護や生活は救われたい！深刻な介護の実態の報告(社会保障誌2020年春号No.489)

○ この件でのお問い合わせ先

中央社保協 山口・是枝

電話 03-5808-5344 Fax03-5808-5345 E-mail k25@syahokyo.jp

以上

11月11日は、「いい介護の日」

介護・認知症 なんでも

無料 電話相談

お気軽にお電話下さい！



新型コロナウイルス感染の拡大で、介護サービスを利用できない、家族介護の負担が増えて大変になったなど様々な悩みがありませんか。

また、高齢化がすすむなか、お金の心配なく安心して介護サービスを受けたいがどうすればよいか悩んでいませんか？
一人で悩まず、介護の専門家や「認知症の人と家族の会」の相談員がお電話をお待ちしています。
全国共通のお電話番号は…



とき 2020年 **11月11日** (水) 10時～18時

でんわ

0120-110-458

中央社会保障推進協議会

〒110-0013 東京都台東区入谷 1-9-5 日本医療労働会館 5階

TEL.03-5808-5344 FAX.03-5808-5345

公益社団法人 認知症の人と家族の会

〒602-8222 京都市上京区晴明町 811-3 岡部ビル 2階

TEL.050-5358-6580 FAX.075-205-5104

取り
扱い
団体

E-mail:k25@shahokyo.jp

※メールでのご相談は左記の **アドレス** をご利用下さい。

..*.. 11月11日は、「いい介護の日」 ..*..

介護・認知症 なんでも

無料 電話相談

お気軽にお電話下さい！

ひとりで抱え込まず
ひとりで悩まずに
まずはお電話を！



とき 2020年 11月11日 (水) 10時~18時

でんわ 0120-110-458

主催：中央社保協、認知症の人と家族の会

※各労働組合、団体の機関紙やニュースなどに転載・ご利用下さい。自由に切り貼りしていただいて結構です。

社保協「介護・認知症なんでも無料電話相談」を11月11日(水)に実施 お気軽にお電話下さい!

中央社保協では毎年11月11日「介護の日」に、「介護認知症なんでも無料電話相談」を東京を起点に各都府県社保協が参加して取り組まれ、今年で10回目となります。昨年は25都道府県が参加して252件の相談が寄せられました。電話相談では、共催をした認知症の人と家族の会に加え、全国ヘルパーネット連絡会、全日本民医連のケアマネジャー等の相談員が電話を受け、介護をめぐって地域、施設、家庭での悩みや相談を受け止めアドバイスをを行いました。

昨年、在宅介護をめぐり相談の中で出された「思い」の一端は次のようなものでした。

「介護による強度のストレスを感じる」「理解してくれる人が周りにいない」「娘は介護のために仕事を辞めた。鬱病を発症。どうしたら良いのか」「介護をしている同居の母は、夜も眠れずぐったりしている」「私の体を休めることができない」「介護している妻がくたくたでどう対応すれば良いか分からない」「介護する父のストレスがたまり母をたたく」「要介護者との関係に加え、周り家族との関係も問題が生じ、どうすれば良いのか悩む」「夫の介護。毎日が辛い。どういう気持ちで過ごしたら良いのか。気持ちの切り替え(方)を知りたい。毎日胃が重く、寝不足、ふらつく。決して夫が嫌なのではない。夜間の排尿が一番の悩み。寝不足だが、排尿をやらないと、ベッドが海のようになる。」など悲痛な叫びが吐露されています。仮に介護保険サービスを使えたとしても100%生活がカバーされることはない中で、家族の介護への負担は未だ尚大きなものであることがわかります。また、20年を迎えた介護保険ですがいまだに「利用方法がわからない」などの電話もあり、介護で困っているが声を出す場もわからず相談されるケースもありました。

今年は、新型コロナウイルス感染の拡大のなかで、介護サービスの利用を自粛した利用者・家族の方も沢山おられます。「デイサービス」など通所系サービスが大きな影響を受け、自宅などでの介護でカバーせざるを得ない等困難を抱え悩んでおられる方も増加していることが考えられます。そして、各労働組合や団体にご参加の皆さんの中にも「介護での悩み」を様々お持ちのかたも多数おられることと思います。各地の社保協と認知症の人と家族の会が行う「電話相談」です。どんなことでも気軽にご相談下さい。

○介護・認知症なんでも無料電話相談

相談日 2020年11月11日(水)午前10時～午後6時

相談先 0120-110-458(フリーダイヤル)